

6回半田市議会定例会建設産業委員会委員長報告書

当建設産業委員会に付託された案件については、12月7日、午後1時から、委員会室において、委員全員出席のもと慎重審査しましたので、その経過と結果をご報告申し上げます。

初めに、議案第64号中、当委員会に分割付託された案件については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

道路舗装事業について、今回実施する5路線を当初の修繕計画よりも前倒して行う理由は何か。とに対し、

この5路線については、大型車両の通行量の増加等により、舗装の劣化が著しく進行し、職員による応急処置では対応が困難な状況であります。このままの状態では、事故の発生が危惧されるため、当初の計画を前倒して実施するものです。とのこと。

道路の修繕計画と実状に差異が生じているのであれば、計画の見直しを行う必要があると思うが、どのように考えているか。とに対し、

現在の修繕計画は、平成25年度の調査結果に基づき、平成27年度から運用しており、既に4年が経過しています。このため、今年度、道路状況を再調査し、その結果に基づき、次年度以降の修繕計画を見直します。とのこと。

この度の経営体育成支援事業は、台風21号により被害を受けた農業経営者に対し補助を行う制度だが、今回の対象者以外にも対象となるケースがあるのか。また、新たな対象者が出てきた場合にはどのように対応していくのか。とに対し、

11月下旬に、国から補助対象者を再調査する旨の依頼があったため、関係団体に被害の確認を行っている最中ですが、現段階で今回の対象者以外に6件の申し出があります。

今後の対応としては、申し出があったケースについて、補助対象となるかを確認し、申請を行っていきます。とのこと。

今後、台風21号と同等の災害が発生した場合、市として、今回と同じような補助を実施する考えがあるか。とに対し、

国が補助するのであれば、市としても補助を行っていきたいと考えています。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第65号及び議案第66号及び議案第67号の3議案については、それぞれ補足説明の後、慎重審査し、討論を省略し、議案ごとに採決した結果、3議案とも委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

次に、議案第70号については、補足説明の後、質疑に入り、主な質疑として、

排水機場維持修繕工事について、今回修繕する高圧電力ケーブルの破損状況を見ると、経年劣化による破損とは思えないが、どのような経緯で破損したのか。また、今後はどのような対策を行うのか。とに対し、

破損したケーブルは平成11年度に埋設されたものです。

ケーブルの破損理由は、ケーブルの施工時に保護管に何らかの突起物があったことで、被覆部分に傷ができ、その後の経年劣化によって漏電に至ったと考えています。

今後は、保護管を二条管にするなど、早期の復旧に資する対策を行います。とのことでした。

その後、討論を省略し、採決した結果、委員全員をもって、原案のとおり、可と認めることに決定しました。

以上、ご報告申し上げます。